

スーパーロングスパンタイプの立体駐車場 ～自動バレーパーキングにも対応～



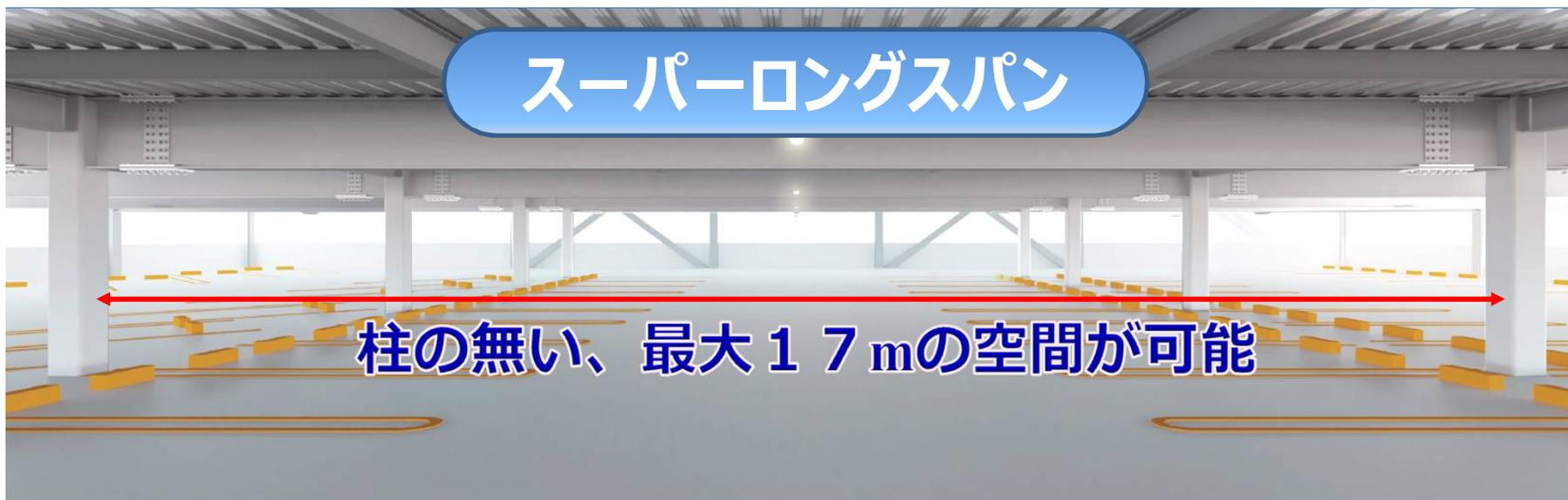
スーパーロングスパンタイプ

従来の工法



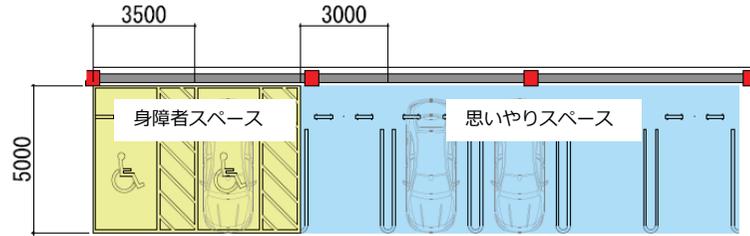
スーパーロングスパン

柱の無い、最大17mの空間が可能



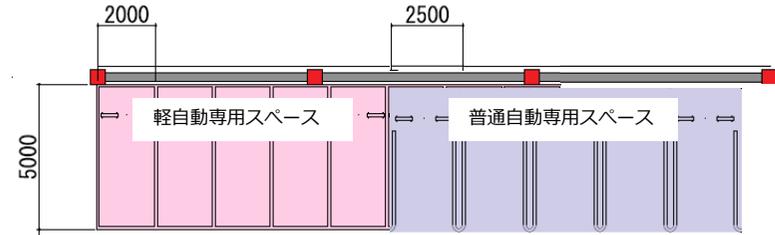
スーパーロングスパンタイプ活用例

病院や公共施設にオススメ



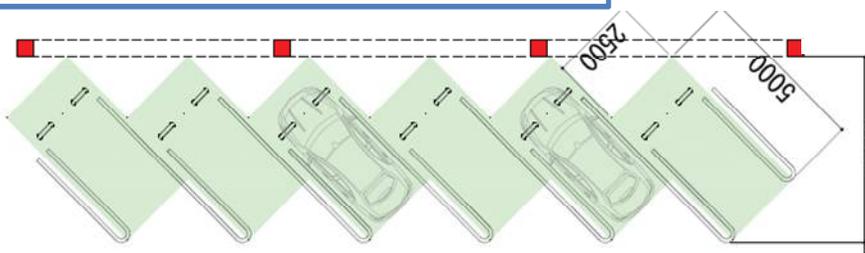
- ・ 柱が無い為自由に設計
- ・ 身障者用を複数並べること可能
- ・ 広い車室（思いやりスペース）を設置可能

工場や倉庫、従業員用にオススメ



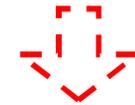
- ・ 柱が無い為自由に設計
- ・ 軽車室を好きなところに配置可能
- ・ 規程サイズではなく、止める車に合わせて設置可能

商業施設やレジャー施設にオススメ



- ・ 入出庫が容易に行える為、短時間で駐車可能
- ・ 逆走防止
- ・ 待ちの状態が少なくなり、渋滞の緩和

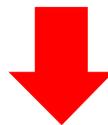
スーパーロングスパンタイプは、
セグメントに応じて多様な
要望に応えることができます



自動バレーパーキングの普及後は？

自動バレーパーキング普及後の立体駐車場

自動バレーパーキング普及後
駐車場内に人が出入することが不要となる。



ランニングコストの軽減

1. 修繕費の削減

事故が無くなり安心して安全

2. 設備の軽減

乗降者がいない為、エレベーター不要。又、電気設備削減可能。

3. 駐車台数効率のUP

従来の駐車場は乗降の為、車室幅約2.5m必要

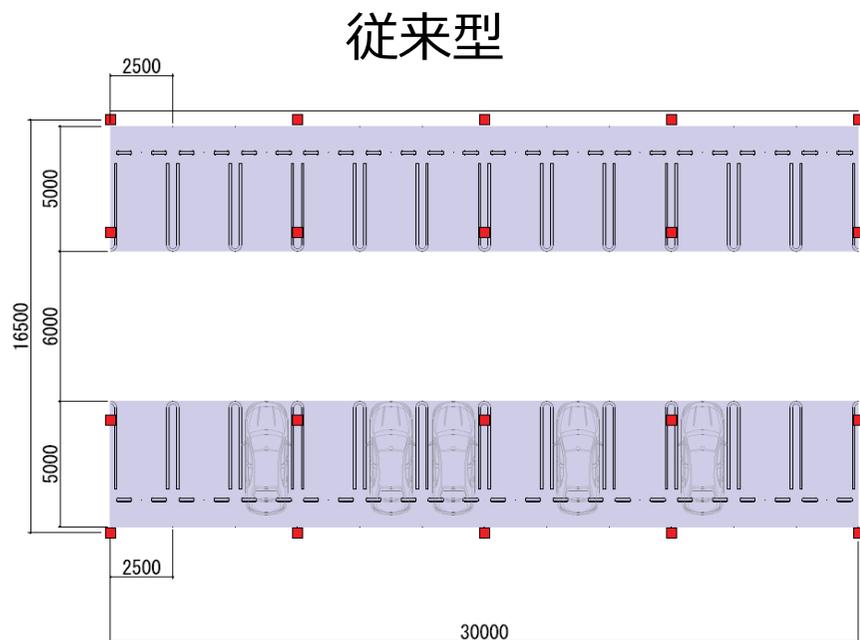


乗降が無い為、車室幅約2.0mで良い

収益が上がる

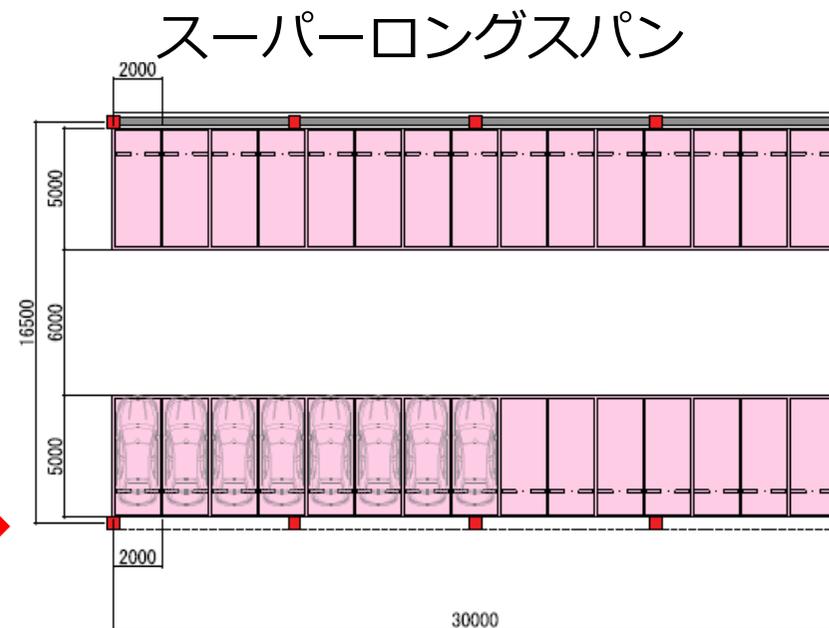
スーパーロングスパンタイプの駐車場だと

柱が無い為、自動バレーパーキングに変更した際
約25%の駐車台数効率のUP



柱があるため、駐車台数が限定される

駐車台数 24台



※自動型バレーパーキングになることで
ドアを開閉する必要がなく車間が極狭でよい。

車室サイズを自由に設計可能

2.5m ⇒ 2.0m

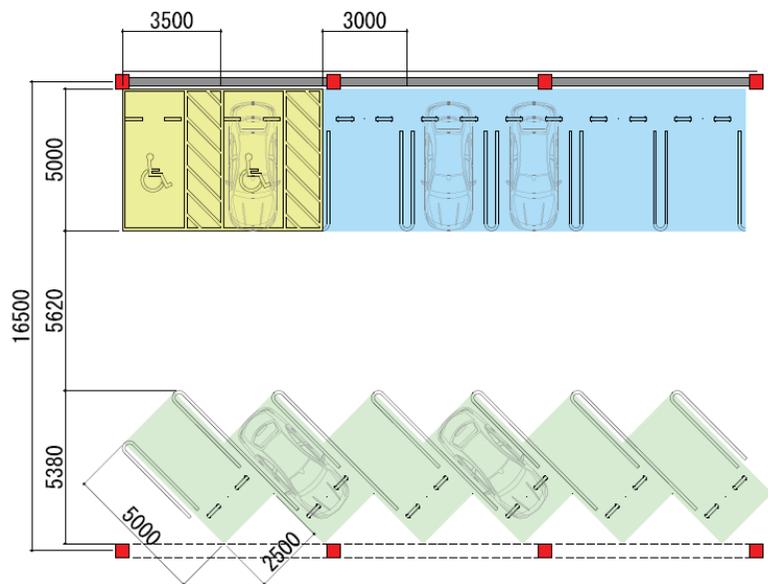
駐車台数 30台（6台増）

※実施段階では消火器・延焼壁等付属部品を設置するスペースが必要となります。

スーパーロングスパン現在と将来の使い方

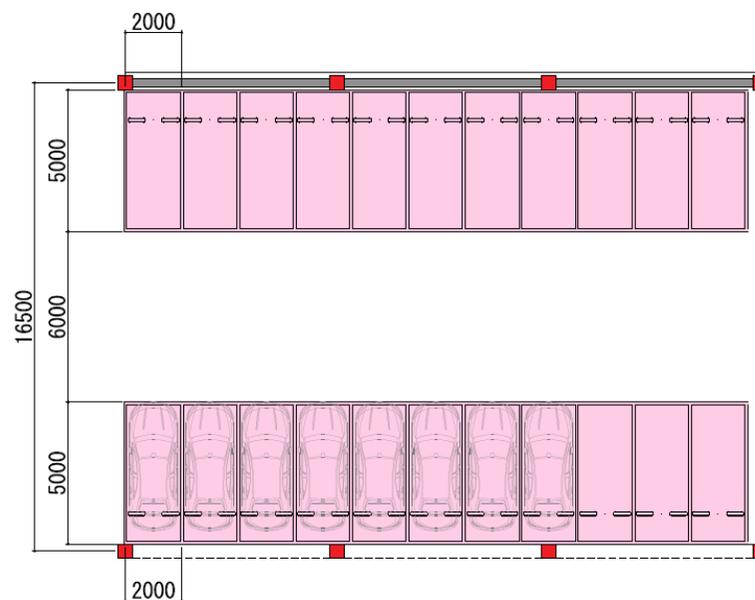
スーパーロングスパンタイプは、自動バレーパーキングの普及後**建替えることなく車室を自由に変更できる**

現在の使用例



様々な駐車用途に柔軟に対応

将来の使用例



駐車効率の大幅なUP

全ての方にお喜びいただける
スーパーロングスパンタイプを
ご提案いたします